

令和8年度 編入学予定者を対象とした準備学習
(6月内部推薦選考・内部学力選考および10月一般選考用)

本学では、編入学予定者に、編入学までの期間を利用して各学科・専攻からの準備学習に取り組んでもらうことにしています。また、各学科・専攻からの連絡事項もあわせて記載されていますので、よく確認してください。詳細については、以下を参照してください。なお、準備学習等に対する質問は、最終ページに記載されている各研究室にお問い合わせください。
 ※令和8年度編入学試験の募集がない学科も掲載されています

編入学予定の 学部・学科・専攻		各学部・学科・専攻からの準備学習等
家政学部	被服学科	<p>① 被服学科の4年間のカリキュラムは基礎から専門へ向かう連続性を重視しています。したがって3年次以降は、主に2年次までの修得済必修科目の知識・技能をベースに展開することとなりますので注意してください。被服学科2年次までの必修科目について、内容はWeb上のシラバスで公開されていますので、特に用語などをしっかり理解しておいてください。また、授業内で使用する教科書や参考書が記されている科目も多数ありますので、各自、それらの全てを入手して編入学までに十分、読み込んでおいてください。</p> <p>② コース配属、ゼミ配属は、ホームページ、シラバスなどを合わせて確認の上、受講希望分野を検討しておいてください。後日、学科の教員と相談しながらコース、ゼミナールを決めます。</p>
	食物学専攻	<p>栄養士としての専門知識や技術を身につけるために、短期大学で学んだ専門教育科目を十分に復習してください。栄養士実力認定試験問題は6割以上正解できるように復習しておいてください。3年次には、ゼミ（食物学演習、卒業論文）を決める必要があります。卒論発表を聞き、どのような分野のゼミを選択したいのか考えておいてください。</p>
	管理栄養士専攻	<p>栄養士としての専門知識や技術を身につけるために、短期大学で学んだ専門教育科目を十分に復習してください。栄養士実力認定試験問題は6割以上正解できるように復習しておいてください。管理栄養士免許証を取得するための試験を控えているので、国家試験で出題範囲が広く難しい分野である生化学を含む栄養学、食品学、人体の構造と機能・疾病の成り立ちなどを十分理解しておいてください。3年次には、ゼミ（食物学演習、卒業研究または卒業論文）を決める必要があります。卒論発表を聞き、どのような分野のゼミを選択したいのか考えておいてください。</p>
児童学科	<p>児童学への興味・関心を高め、問題意識をもつとともに、レポート作成の準備及び実際の作成に取り組んでください。下記は各専攻の課題です。</p> <p>○児童学専攻 小笠原喜康 著 『最新版 大学生のためのレポート・論文術』講談社現代新書 定価 880 円（本体 800 円＋税）を熟読しておいてください。なお、編入学後の必修科目『児童学入門』におけるレポートをこの本で学んだことを参考にしながら提出していただきます。</p> <p>○児童教育専攻 ＊以下に挙げる書籍・施設のいずれか一つ（冊・箇所）を選んでください。書籍は熟読し、施設には実際に訪問し、見聞を広めてください。編入学後の初登校日に、レポートを提出していただきます。レポートは、取り組んだ内容の概要、その取り組みで得たこと、そして、今後の学びにおいて深めていきたいことを A4 の用紙に 1 から 2 枚程度（ワープロソフト等にて作成）にまとめてください。</p> <p>《書籍》</p> <p>①福沢一吉 著『新版 議論のレッスン』NHK 出版生活人新書 定価 946 円(本体 860 円＋税) ②小笠原喜康・片岡則夫 著『中高生からの論文入門』講談社現代新書 定価 924 円(本体 840 円＋税) ③池上彰 編『日本の大課題子どもの貧困—社会的養護の現場から考える』ちくま新書 定価 924 円(本体 840 円＋税) ④高谷清 著『重い障害を生きるということ』岩波新書 定価 814 円(本体 740 円＋税) ⑤橋本努 著『学問の技法』ちくま新書 定価 891 円(本体 810 円＋税) ⑥西東社編集部 編『日本のこころの歌：CD 付き』西東社 定価 3,190 円(本体 2,900 円＋税) ⑦木下是雄 著『理科系の作文技術』中公新書 定価 770 円(本体 700 円＋税) ⑧吉野源三郎 著『君たちはどう生きるか』岩波文庫 定価 1,067 円(本体 970 円＋税) ⑨外山滋比古 著『思考の整理学』筑摩書房（ちくま文庫）、定価 572 円(本体 520 円＋税) ⑩齋藤孝 著『読書力』岩波新書 定価 858 円(本体 780 円＋税) ⑪河合隼雄 著『子どもと悪』岩波書店 定価 1,056 円(本体 960 円＋税) ⑫池田晶子 著『14 歳からの哲学』トランスビュー 定価 1,320 円(本体 1,200 円＋税) ⑬河野哲也ほか 著『子どもの哲学』毎日新聞出版 定価 1,430 円(本体 1,300 円＋税)</p> <p>《施設》</p> <p>国立科学博物館（上野）、東京国立博物館（上野）、葛西臨海水族園（葛西臨海公園）、国立歴史民俗博物館（千葉県佐倉市）、国際子ども図書館（上野）、多摩動物公園、井の頭自然文化園、茨城県自然博物館、我孫子市鳥の博物館、東京港野鳥公園、埼玉県立自然の博物館、プラネタリウム（どこの場所でも良い）ご自分の地元自治体にある博物館・美術館・史料館（どんな小規模でも可）</p>	

編入学予定の 学部・学科・専攻		各学部・学科・専攻からの準備学習等
家政学部	ライフデザイン学科	<p>ライフデザイン学科は生活全般について幅広く学ぶ学科です。</p> <p>①新聞やテレビのニュース・ドキュメントなどを通して、世の中の動きに関心を持つようにしてください。さらにそれらの背景や原因について考えるようにしてください。</p> <p>②ライフデザイン学科のホームページ [https://www.home.otsuma.ac.jp/life/information/examinee.php] に、課題・推薦図書を掲載しています（インフォメーション→「課題・推薦図書」）。ライフデザイン学への理解を深めるために読んでおいてください。</p> <p>③学科のゼミについてホームページ等で確認し、自分の関心あるゼミを複数選び、ゼミのテーマに関連する図書を講読して自分の考えをよく整理しておくようにしてください。ゼミ配属については編入学後に教員の説明を聞いた上で決定します。その際、必ずしも希望のゼミに入れるとは限りません。</p>
文学部	日本文学科	<p>①「文学史」についてはテキスト等で勉強しておいてください。</p> <p>②「古典文法」についてはテキスト等を復習し、古文の読解力をつけておいてください。</p> <p>③「漢文」についてはテキスト等で、特に「句型」を中心に復習しておいてください。</p> <p>④「日本史」についてはテキスト等を復習し、日本の歴史を理解しておいてください。</p>
	英語英文学科	<p>① 英語のスキル・アップ 英語のオールラウンドなスキルの基礎として、読解力の向上・文法の理解・語彙の拡大を続けてください。次のような教材に取り組むことをお勧めします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Penguin Readers、Oxford Bookworms などの、graded readers（難易度のレベルを段階的に分けた多読用読物）のレベル3以上の中から5冊以上を読んでください。大型書店で入手可能です。 ・Raymond Murphy, <i>English Grammar in Use: Intermediate</i> (Cambridge U. P.) などの英文法演習問題集に取り組んでください。 ・『DUO 3.0』(アイシーピー) などの単語集で語彙の確認と強化を図ってください。 <p>② 専門領域への導入 英語・英米文学・英米の文化・英語教育などの専門研究への関心を高めるために、入門的な本をたくさん読んでください。例えば以下の本など。</p> <p><イギリス分野> コリン・ジョイス 著『「イギリス社会」入門-日本人に伝えたい本当の英国』(NHK 出版新書)</p> <p><アメリカ分野> 池上彰 著『そうだったのか！アメリカ』(集英社文庫)</p> <p><英語学分野> 松本隆 著『なぜ、英語では「虹は出ない」のか？-日本語と英語の対比から読み解く英文法』(アルク)</p> <p><英語教育分野> 白井恭弘 著『外国語学習に成功する人、しない人』(岩波科学ライブラリー)</p> <p>③ 所属ゼミについての情報を集める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゼミ受講希望調査の日程(11月)に留意してください。 ・ゼミの内容については、文学部英語英文学科のホームページ等を参照してください。
	コミュニケーション 文化学科	<p>学科では、外国語の専修(英語専修と中国語専修)を選択する必要があります。自身が選択しようと考えている外国語の運用能力を磨いておいてください。</p> <p>編入学後は、3年生から卒業研究のゼミに配属されることになります。学科のホームページや合格後に学科から配付される資料(卒業研究担当教員の指導可能分野)を参考に、どのような分野で卒業研究に取り組むのかを検討しておいてください。</p>

編入学予定の 学部・学科・専攻		各学部・学科・専攻からの準備学習等
社会情報学部	社会生活情報学 専攻	<p>編入学後の勉強を深めるため、以下の推薦図書から興味のあるものを読むようにしてください。レポート等の提出は必要ありません。また、新聞を読んだりニュースを見たりして、社会への関心を高めるように心がけてください。</p> <p>① 井上真琴 著 『図書館に訊け!』ちくま新書 定価902円（本体820円＋税） ② 福井健策 著 『著作権の世紀－変わる「情報の独占制度」』集英社新書 定価990円（本体900円＋税） ③ 城田真琴 著 『パーソナルデータの衝撃』ダイヤモンド社 定価 1,584 円（1,440 円＋税） ④ アマルティア・セン 著 『貧困の克服－アジア発展の鍵は何か』集英社新書 定価 858 円（本体 780 円＋税） ⑤ 松本康 監修 『社会学の基礎』有斐閣 定価 2,640 円（本体 2,400 円＋税）</p>
	環境情報学専攻	<p>環境情報学専攻では、専門科目の中で、社会科学と自然科学の両面から環境を考えていきます。そのため、編入学までに以下の点を中心に、総復習をしておいてください。なお、レポート等の提出は必要ありません。</p> <p>①今までの専門が主に文科系だった人は、自然科学系の分野についても勉強しておきましょう。環境の勉強をするうえでは、特に生態系や物質の性質などの分野が大切です。 ②逆に、理科系だった人は、社会科学系の分野についても勉強しておきましょう。特に近年の日本や世界を巡る状況をよく勉強しておいてください。 ③すべての勉強の基本は国語です。国語力を高める方法の一つとして、本や新聞などをたくさん読んでおきましょう。本の分野や題材は問いません。 ④編入学後は、3年次から始まるゼミに配属されます。専攻のホームページ等を参考に、ゼミについての情報を集めておきましょう。</p>
	情報デザイン 専攻	<p>情報デザイン専攻のホームページに課題の情報を載せた入学予定者向けのページを設けます。そのページを見ていただき課題に取り組んでください。</p> 
人間関係学部	社会学専攻	<p>社会学専攻のホームページに課題の情報を載せた編入学予定者向けのページを設けます。そのページにアクセスして、課題に取り組んでください。編入学後、授業支援システム「manaba」（「社会学基礎セミナーⅠ」）から、オンライン入力の形で提出していただきます。詳細は編入学後に指示します。</p> <p>大妻女子大学ホームページ https://www.otsuma.ac.jp/ 人間関係学部ホームページ https://www.hum.otsuma.ac.jp/ → 【社会学専攻】のページへ ※上記URLにアクセスできない場合は、大学名・学部名で検索してください。</p>
	社会・臨床心理学 専攻	<p>社会・臨床心理学専攻のホームページに課題の情報を載せた編入学予定者向けのページを設けます。そのページにアクセスして、課題に取り組んでください。編入学後、授業支援システム「manaba」（「社会・臨床心理学セミナーⅠ」）から、オンライン入力の形で提出していただきます。詳細は編入学後に指示します。</p> <p>大妻女子大学ホームページ https://www.otsuma.ac.jp/ 人間関係学部ホームページ https://www.hum.otsuma.ac.jp/ → 【社会・臨床心理学専攻】のページへ ※上記URLにアクセスできない場合は、大学名・学部名で検索してください。</p>
	人間福祉学科	<p>人間福祉学科のホームページに課題の情報を載せた編入学予定者向けのページを設けます。そのページにアクセスして、課題に取り組んでください。編入学後、授業支援システム「manaba」（自分のクラス）から、オンライン入力の形で提出していただきます。詳細は編入学後に指示します。</p> <p>大妻女子大学ホームページ https://www.otsuma.ac.jp/ 人間関係学部ホームページ https://www.hum.otsuma.ac.jp/ → 【人間福祉学科】のページへ ※上記URLにアクセスできない場合は、大学名・学部名で検索してください。</p>
比較文化学部	比較文化学科	<p>右のQRコードにアクセスし、課題に取り組んで下さい。</p> 

—「編入学予定者を対象とした準備学習」に関する問い合わせ先—

お問い合わせは、以下の研究室にお願いします。

各学科の研究室名			問い合わせ先	
家政学部	被服学科	被服学科共同研究室	03-5275-6083	
	食物学科	食物系共同研究室 2	03-5275-6141	
	児童学科	児童学科共同研究室 2	03-5275-5945	
	ライフデザイン学科	ライフデザイン学科共同研究室	03-5275-6784	
文学部	日本文学科	日文・国文共同研究室	03-5275-6028	
	英語英文学科	英文共同研究室	03-5275-6068	
	コミュニケーション文化学科	コミュニケーション文化学科共同研究室	03-5275-6116	
社会情報学部	社会情報学科	社会情報学部共同研究室	03-5275-6940	
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	社会学専攻共同研究室	042-372-9208
		社会・臨床心理学専攻	社会・臨床心理学専攻共同研究室	042-372-9204
	人間福祉学科	人間福祉学科共同研究室	042-372-9198	
比較文化学部	比較文化学科	比較文化学部共同研究室	03-5275-6420	